

国際ローター第2730地区
指宿ロータークラブ週報



2023-2024年度

RI会長 ゴードンR・マッキナリー

- 事務所/鹿児島県指宿市十二町3755 指宿いわさきホテル内
 - 例会場/指宿いわさきホテル
- 会長/小山伸隆 幹事/梅垣晃一 会長エレクト/

☎0993-22-3088/FAX0993-22-6760
E-mail ibusuki2730@po4.synapse.ne.jp

第2840回例会		令和5年 10月 3日 (火)	
ロータリーソング	君が代・奉仕の理想	会務報告	幹事 梅垣 晃一
唱和	四つのテスト	卓話	
会長挨拶	小山 伸隆	委員会報告	出席報告・その他
ゲスト ビジター 紹介			

次週予告
令和5年 10月17日 (火)
18:30～
場所：信州庵

経済と地域社会の発展・米山月間

第2839回例会記録 (9月19日)				第2837回 (8月29日)			
出席報告	当日出席者	会員数 19名 出席義務 19名	出席数 12名	前々回の訂正	前々回出席率	73.68%	(メークアップ者) ◎竹崎
		出席率	63.15%		訂正出席数	15名	
					訂正出席率	78.94%	
ゲストビジター		インタラクティブ9名・ガールスカウト3名					
卓話							

<奉仕の理想>	<四つのテスト>	<ロータリーの中核的価値観>
奉仕の理想に集いし友よ 御国に捧げん我等の生業 望むは世界の久遠の平和 めぐる歯車いや輝きて 永久に栄えよ 我等のロータリー	言行はこれに照らしてから 一.真実かどうか 一.みんなに公平か 一.好意と友情をふかめるか 一.みんなのためになるかどうか	① 親 睦 ② 奉 仕 ③ 多 様 性 ④ 高 潔 性 ⑤ リーダーシップ

<ロータリークラブの目的>
本クラブの目的は「ロータリーの目的」の達成を目指し、五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えたリーダーを育成することである。

《 会務報告 》

- ◇ 山之内直前ガバナー事務所より地区70周年史と2022-23年度決算資料が届きました。
- ◇ 池ノ上ガバナー事務所よりハワイ州マウイ島山火事への支援とモロッコ地震救済基金についてお願い文書が届きました。
- ◇ 同じく 秋田豪雨災害支援金報告のお礼文が届きました。
- ◇ 同じく 東日本大震災青少年支援連絡協議会よりVOI.9N0.2(通刊10号)が届きました。
- ◇ 伊集院RCより8月・9月分の週報が届きました。
- ◇ 鹿児島県青少年育成県民会議より「せつべとべ147号」が届きました。

連絡事項

- ◆ 10/13～15地区大会の登録料のお支払いをお願い致します。
- ◆ ハワイ州マウイ島山火事の支援金(500円)とモロッコ地震救済基金設置(500円)のお支払いをお願い致します。
- ◆ 2023-24年度ガバナー補佐活動費(1000円)と7/27秋田豪雨災害義捐金(500円)のお支払いをお願い致します。
- ◆ 2023-24年度上半期の会費のお支払いをお願い致します。

10月誕生日	
前之園 盛二	S34.10.4 64歳
竹崎 拓也	S48.10.5 50歳
今村 吉史	S47.10.27 51歳



第2839回例会発表分

誕生日祝い・結婚祝い1000円以上
遅刻早退500円・自社宣伝1000円以上
無断欠席1000円・その他随
意

※	事務局	・ニコニコはありませんでした。
---	-----	-----------------

今回¥0

累計¥69,000

野外BBQ例会

日時:9月19日(火)場所:JA観葉植物センター

インターアクトの皆さん



ガールスカウトの皆さん



楽しい交流ができました。
感謝です。

秋のクリーン指宿

日時:9月24日(日)場所:知林ヶ島周辺



早朝からお疲れ様でした。

そらまめ食堂

日時:9月30日場所:フットボールパーク

ワンツーサッカーに大きなおにぎりとお野菜・肉・魚と栄養満点のお弁当が参加者・スタッフに喜ばれました。



<週の情報誌>

第2839回

令和5年9月19日(火)

◆ 会長挨拶

皆さんこんばんは！今夜は野外BBQ例会ですね。昨年に引き続きBBQ例会が出来ています。昨年は私はBBQ例会に出れなくて今年は初めて参加させていただきますので一緒に楽しい時間を過ごせればなあと思っております。宜しくお願ひ致します本日は9月19日今日は何の日でしょう？私も今日調べて始めて知りました。今日は「苗字の日」だそうです苗字が現在当たり前に使っていますが私は「小山」ですけど奈良時代、平安時代は戸籍の称賛をしたら農民とかは〇〇部何々部として苗字として名のついていた記録があるそうです。ただ室町時代になるとこの苗字は武家の支配層が農民が公平化をしないように苗字と刀と全部取り上げて測量生産のみさせるようになったために大半の人が無くなったそうです。やがて奈良時代が1892年以降ですのでその時代に農民の人達は苗字を取り上げられて苗字がない時代をずっと過ごしておりました。やがて月日が経つにつれて元々あった苗字をみんな忘れていって解らない状態になったそうです。江戸時代までは日本に於いて苗字を使用出来た人達は原則公家、武士、貴族の人達ですね。一部の支配階層だけに限られていたんですけどそれが明治3年9月19日に戸籍の整理のために政府の方が平民苗字許可税と出たのも関わらず政府は国民に信用されずに5年後の1875年明治8年2月13日に苗字が義務付けられました。